



2019年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月11日

上場会社名 株式会社コシダカホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 2157 URL <http://www.koshidakaholdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 腰高 博
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 土井 義人 (TEL) 03-6403-5710
 四半期報告書提出予定日 2019年4月15日 配当支払開始予定日 2019年5月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第2四半期の連結業績 (2018年9月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第2四半期	32,582	7.2	4,984	35.2	4,992	29.3	2,931	26.3
2018年8月期第2四半期	30,394	13.2	3,687	17.1	3,860	18.0	2,320	28.5

(注) 包括利益 2019年8月期第2四半期 3,234百万円 (28.6%) 2018年8月期第2四半期 2,515百万円 (27.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第2四半期	36.05	—
2018年8月期第2四半期	28.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第2四半期	70,256	29,281	41.7
2018年8月期	68,357	26,697	37.5

(参考) 自己資本 2019年8月期第2四半期 29,281百万円 2018年8月期 25,656百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	20.00	—	5.00	—
2019年8月期	—	6.00	—	—	—
2019年8月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、2018年8月期の期末配当金については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 2019年8月期の連結業績予想 (2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,044	6.9	9,345	18.9	9,307	13.4	5,205	17.6	64.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期2Q	82,300,000株	2018年8月期	82,300,000株
② 期末自己株式数	2019年8月期2Q	981,716株	2018年8月期	981,716株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期2Q	81,318,284株	2018年8月期2Q	81,318,364株

当社は、2018年6月1日付けで普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】P. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、堅調を維持する内需とは裏腹に、国際協調から遠ざかる米国発の世界経済への影響は遂に外需の停滞を惹き起こし始めました。個人所得は堅調に推移し個人消費は好調ですが、今後不安を抱えています。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

[カラオケ]

首都圏を中心とした新店開設と既存店の増室、各顧客層の固定客化施策展開、他社に無い新しいサービスの提供及び業務の自動化・効率化の促進に努め、国内での一層の成長を目指しました。

10月に始めた会員サービスアプリ「まねきねこアプリ」は、ポイントシステムやランクアップシステムなどが好評で、登録者数は807千人となり更に拡大中です。1月に始めた大学生・短大生・専門学校生専用のフリータイムコース、通称「まふ」(まねきねこフリータイム)は、同顧客層による支持を得ることとなり、同時に客数を減らしていた平日夜～深夜の客数呼び戻しにも効果を発揮し、来店客数全体の増加に寄与しております。

海外では、タイに1号店及びマレーシアに2号店(まねきねこ初出店)を開設し、東南アジア展開を更に推し進めました。

当第2四半期会計期間末のカラオケセグメント国内店舗数は、前連結会計年度末比13店舗増加し533店舗となりました。海外店舗数は23店舗(シンガポール10店舗、韓国10店舗、マレーシア2店舗、タイ1店舗)となりました。

国内店舗のリニューアルは増室を含み36店舗実施いたしました。

この結果、カラオケセグメントの売上高は177億40百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は23億89百万円(前年同期比52.0%増)となりました。

[カーブス]

病気に罹らず介護も要らず、いつまでも健康で楽しく過ごせる人生の実現を目指して、仲間達と一緒に運動を続けられる生涯の習慣作りと場所の提供を行っております。

運動習慣の無い方々に、その必要性和大切さを理解していただき、運動習慣を身につけるように導くことにより、会員数の継続的拡大を図り、店舗網の充実に努めました。

11月に、男性専用フィットネスジム「メンズ・カーブスオギノ茅野」を長野県にオープンいたしました。男性向けカーブスとしての試験的出店であり、今後の多店舗展開の可能性を探るべく各種のトライアルに挑戦してまいります。

当第2四半期連結会計期間末の国内カーブス店舗数(メンズカーブスは含まず)は、前連結会計年度末比34店舗増加し(増加率1.7%)し1,946店舗(内グループ直営店62店舗)に、会員数は8千人減少し(減少率0.9%)819千人となりました。

この結果、カーブスセグメントの売上高は138億63百万円(前年同期比1.1%増)、セグメント利益は29億85百万円(前年同期比22.8%増)となりました。

[温浴]

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図るとともに、設備の省エネ化を更に推し進め、必要なリニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面にわたる経営改善に努めてまいりました。

この結果、温浴セグメントの売上高は8億22百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は31百万円(前年同期比31.5%減)となりました。

[不動産管理]

2月に前橋駅前の複合施設「エキータ前橋」を取得、その取得関係諸費用39百万円を計上いたしました。

この結果、不動産管理セグメントの売上高は1億56百万円(前年同期比0.6%減)、セグメント利益は28百万円(前年同期比54.8%減)となりました。

以上により、当社グループ(当社及び連結子会社)の当第2四半期連結累計期間の売上高は325億82百万円(前年同期比7.2%増)、営業利益49億84百万円(同35.2%増)、経常利益49億92百万円(同29.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億31百万円(同26.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ18億98百万円増加し702億56百万円(前連結会計年度末比2.8%増)となりました。

(流動資産)

流動資産は9億89百万円減少し189億73百万円(同比5.0%減)となりました。これは主に、現金及び預金が増加した一方で、2億96百万円減少するとともに、その他流動資産が6億86百万円減少したことなどによるものです。

(固定資産)

有形固定資産は35億85百万円増加し211億37百万円(同比20.4%増)となりました。これは主に、建物及び構築物が26億85百万円、車両運搬具及び工具器具備品が2億45百万円および土地が6億88百万円増加したことなどによるものです。

無形固定資産は7億2百万円減少し239億24百万円(同比2.9%減)となりました。これは主に、のれんが1億79百万円および商標権が4億50百万円減少したことなどによるものです。

投資その他の資産は5百万円増加し62億20百万円(同比0.1%増)となりました。

固定資産の総額は28億88百万円増加し512億82百万円(同比6.0%増)となりました。

(流動負債)

流動負債は12億93百万円増加し161億20百万円(同比8.7%増)となりました。これは主に、短期借入金が増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が増加した一方で、未払金が増加した一方で、3億28百万円および未払金が増加した一方で、5億84百万円減少したことなどによるものです。

(固定負債)

固定負債は19億78百万円減少し248億54百万円(同比7.4%減)となりました。これは主に、長期借入金が増加した一方で、資産除去債務が増加した一方で、1億81百万円増加したことなどによるものです。

負債の総額は6億85百万円減少し409億74百万円(同比1.6%減)となりました。

(純資産)

純資産は25億84百万円増加し292億81百万円(同比9.7%増)となりました。これは主に、利益剰余金が増加した一方で、資本剰余金が増加した一方で、非支配株主持分が増加した一方で、10億40百万円減少したことなどによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末と比較して3億0百万円の減少(前年同期は31億60百万円の減少)となり、115億88百万円(前年同期は105億94百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、57億21百万円の資金増加となりました。前年同期は21億84百万円の資金増加であり、35億36百万円資金増加額が増えております。これは主に、税金等調整前四半期純利益が9億35百万円および商標権償却額が5億40百万円増えた一方で、法人税等の支払額15億65百万円および売上債権の増加額が8億30百万円減ったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、56億21百万円の資金減少となりました。前年同期は29億73百万円の資金減少であり、26億48百万円資金減少額が増えております。これは主に、有形固定資産の取得による支出が30億27百万円増えた一方で、投資有価証券の取得による支出が2億48百万円および敷金及び保証金の差入による支出が57百万円減ったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、4億3百万円の資金減少となりました。前年同期は23億84百万円の資金減少であり、19億80百万円資金減少額が減っております。これは主に、短期借入金が27億円純増した一方で、長期借入金の返済による支出が7億78百万円増えたことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月11日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,926,326	11,630,256
受取手形及び売掛金	3,824,364	3,730,077
商品	944,185	1,039,455
原材料及び貯蔵品	179,193	199,386
その他	3,105,386	2,419,193
貸倒引当金	△16,317	△44,957
流動資産合計	19,963,138	18,973,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,493,852	15,179,508
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	3,030,389	3,275,433
土地	1,965,917	2,654,808
リース資産（純額）	30,801	23,660
建設仮勘定	31,412	4,310
有形固定資産合計	17,552,375	21,137,721
無形固定資産		
のれん	1,965,454	1,786,400
商標権	20,559,362	20,108,740
ソフトウェア	791,047	855,183
その他	1,311,693	1,174,495
無形固定資産合計	24,627,557	23,924,820
投資その他の資産		
投資有価証券	724,085	703,385
関係会社株式	207,981	47,562
長期貸付金	649,405	848,555
長期前払費用	47,986	41,307
敷金及び保証金	3,522,191	3,552,865
繰延税金資産	984,128	953,036
その他	188,217	194,817
貸倒引当金	△109,587	△121,256
投資その他の資産合計	6,214,409	6,220,273
固定資産合計	48,394,341	51,282,815
資産合計	68,357,480	70,256,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,430,957	2,243,782
短期借入金	—	2,700,000
1年内返済予定の長期借入金	4,787,866	4,459,496
リース債務	20,452	13,848
未払金	1,337,875	752,884
未払費用	1,096,081	1,330,816
未払法人税等	1,873,817	1,824,446
賞与引当金	395,052	420,050
預り金	1,806,372	1,772,204
その他	1,079,163	603,161
流動負債合計	14,827,639	16,120,691
固定負債		
長期借入金	19,533,844	17,377,846
リース債務	6,721	1,308
繰延税金負債	5,028,123	4,923,626
資産除去債務	1,981,839	2,163,309
その他	282,069	388,003
固定負債合計	26,832,597	24,854,093
負債合計	41,660,236	40,974,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,070,257	2,070,257
資本剰余金	2,335,577	3,302,786
利益剰余金	21,115,366	23,640,102
自己株式	△301,538	△301,538
株主資本合計	25,219,662	28,711,607
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,171	39,855
為替換算調整勘定	402,722	529,977
その他の包括利益累計額合計	436,893	569,833
非支配株主持分	1,040,687	—
純資産合計	26,697,244	29,281,440
負債純資産合計	68,357,480	70,256,225

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)
売上高	30,394,667	32,582,548
売上原価	22,421,326	22,579,423
売上総利益	7,973,341	10,003,125
販売費及び一般管理費	4,286,117	5,018,213
営業利益	3,687,224	4,984,911
営業外収益		
受取利息及び配当金	6,225	5,883
為替差益	44,286	19,397
店舗移転補償金	23,000	—
その他	132,382	56,070
営業外収益合計	205,894	81,351
営業外費用		
支払利息	8,074	36,050
支払補償費	11,111	—
貸倒引当金繰入額	—	11,379
その他	13,224	26,213
営業外費用合計	32,410	73,643
経常利益	3,860,708	4,992,620
特別利益		
固定資産売却益	380	3,214
特別利益合計	380	3,214
特別損失		
固定資産除却損	42,036	12,861
減損損失	14,115	52,021
関係会社株式評価損	22,550	213,539
特別損失合計	78,702	278,423
税金等調整前四半期純利益	3,782,387	4,717,410
法人税、住民税及び事業税	1,251,293	1,797,096
法人税等調整額	32,890	△180,815
法人税等合計	1,284,183	1,616,281
四半期純利益	2,498,203	3,101,129
非支配株主に帰属する四半期純利益	177,343	169,801
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,320,859	2,931,327

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益	2,498,203	3,101,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△843	5,684
為替換算調整勘定	18,127	127,254
その他の包括利益合計	17,283	132,939
四半期包括利益	2,515,487	3,234,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,338,143	3,064,266
非支配株主に係る四半期包括利益	177,343	169,801

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,782,387	4,717,410
減価償却費	1,678,908	1,886,839
減損損失	14,115	52,021
のれん償却額	226,062	131,400
商標権償却額	—	540,959
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,639	24,998
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,865	40,539
受取利息及び受取配当金	△6,225	△5,883
支払利息	8,074	36,050
有形固定資産売却損益 (△は益)	△380	△3,214
固定資産除却損	42,036	12,861
売上債権の増減額 (△は増加)	△735,554	95,295
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△237,914	△114,991
仕入債務の増減額 (△は減少)	190,621	△188,593
その他	△149,155	△447,264
小計	4,779,470	6,778,430
利息及び配当金の受取額	6,225	5,883
利息の支払額	△8,088	△35,795
法人税等の支払額	△2,592,857	△1,027,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,184,749	5,721,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,320,719	△5,347,877
有形固定資産の売却による収入	381	3,214
無形固定資産の取得による支出	△234,945	△196,566
投資有価証券の取得による支出	△253,631	△5,541
投資有価証券の売却による収入	18,633	15,990
敷金及び保証金の差入による支出	△171,268	△113,643
敷金及び保証金の回収による収入	13,406	34,768
貸付けによる支出	△50,453	△25,409
貸付金の回収による収入	30,229	33,834
その他	△4,685	△20,046
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,973,053	△5,621,277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	2,700,000
長期借入金の返済による支出	△1,705,994	△2,484,368
リース債務の返済による支出	△12,800	△12,838
配当金の支払額	△365,932	△406,591
非支配株主への配当金の支払額	△300,000	△200,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,384,727	△403,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	12,475	3,078
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,160,556	△300,977
現金及び現金同等物の期首残高	13,754,885	11,889,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,594,329	11,588,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2018年12月に連結子会社㈱カーブスホールディングスの株式を追加取得いたしました。この結果、資本剰余金が967,208千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が3,302,786千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年9月1日 至 2018年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	15,706,153	13,711,705	819,565	157,242	30,394,667	—	30,394,667
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,706,153	13,711,705	819,565	157,242	30,394,667	—	30,394,667
セグメント利益又は損失(△)	1,571,661	2,431,994	45,316	63,313	4,112,286	△425,062	3,687,224

(注) 1. セグメント利益の調整額△425,062千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年9月1日 至 2019年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	カラオケ	カーブス	温浴	不動産管理			
売上高							
外部顧客への売上高	17,740,005	13,863,514	822,753	156,275	32,582,548	—	32,582,548
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,740,005	13,863,514	822,753	156,275	32,582,548	—	32,582,548
セグメント利益又は損失(△)	2,389,056	2,985,729	31,045	28,599	5,434,431	△449,520	4,984,911

(注) 1. セグメント利益の調整額△449,520千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。